

# 参考資料 (2022年度)

- |    |                                   |
|----|-----------------------------------|
| 連結 | 1. (連結) 主要決算数値                    |
|    | 2. (連結) 主要連結子会社実績                 |
|    | 3. (連結) 資産構成の変化 <23年3月末 対 22年3月末> |
| 個別 | 4. (個別) 主要数値                      |
|    | 5. (個別) 料金スライドの収支への影響             |
|    | 6. (個別) ガス粗利分析                    |
| 前提 | 7. (前提) 経済フレーム・収支影響感度             |

参考資料 (2022年度)

1. (連結) 主要決算数値

	＜実績対前年同期＞				＜23年度見通し対22年度実績＞				(億円)
	FY22	前年同期	増減	備考	FY23見通し	増減	備考		
売上高	32,896	21,548	11,348	52.7%	エネルギー・ソリューション+ネットワーク+13,176、海外+741、都市ビジネス+47等	28,970	▲3,926	▲11.9%	エネルギー・ソリューション▲4,386、海外▲262、都市ビジネス+195、ネットワーク+67等
営業利益	4,214	1,275	2,939	230.5%	エネルギー・ソリューション+ネットワーク+2,319、海外+493、都市ビジネス+20	1,500	▲2,714	▲64.4%	エネルギー・ソリューション▲2,460、海外▲331、都市ビジネス▲5、ネットワーク+46等
経常利益	4,088	1,364	2,724	199.6%	為替差益減等	1,370	▲2,718	▲66.5%	持分法投資利益増、為替差益減等
親会社株主に帰属する当期純利益	2,809	957	1,852	193.5%	[当期]投資有価証券売却益、事業譲渡益、減損損失、投資有価証券評価損、長期貸付金評価損 [前期]投資有価証券売却益、固定資産売却益、減損損失、投資有価証券評価損	1,000	▲1,809	▲64.4%	[見通し]なし [当期]投資有価証券売却益、事業譲渡益、減損損失、投資有価証券評価損、長期貸付金評価損
総資産(*1)	35,814	31,876	3,938	12.4%	流動資産+3,181(現金及び預金+2,738、受取手形、売掛金及び契約資産+814、原材料及び貯蔵品+686等) 固定資産+758(有形固定資産+136、投資その他の資産+480等)	37,190	1,376	3.8%	新規設備投資・投融資等の増
自己資本(*1)	15,584	12,517	3,067	24.5%	当期純利益+2,809、為替換算調整勘定+537、配当金支払▲294等	15,180	▲404	▲2.6%	自己株式の取得、配当等による減
自己資本比率(*1)	(%)	43.5%	39.3%	4.2%	-	資産の増加率(+12.4%)に対し、自己資本の増加率(+24.5%)が上回ったため上昇	40.8%	▲2.7%	-
ハイブリッド社債・ローン考慮後	(%)	44.7%	-	-	-		41.9%	▲2.8%	-
総資本回転率(*2)	(回転)	0.97	0.73	0.24	-		0.79	▲0.18	-
ROA(*2)	(%)	8.3%	3.2%	5.1%	-		2.7%	▲5.6%	-
ROE(*2)	(%)	20.0%	7.9%	12.1%	-		6.5%	▲13.5%	-
有利子負債残高(*1)		12,632	12,205	427	3.5%	東京ガス+274	14,190	1,558	12.3%
(内)ハイブリッド社債・ローン		833	-	-	-		833	0	0.0%
D/Eレシオ		0.81	0.98	▲0.17	-		0.93	0.12	-
ハイブリッド社債・ローン考慮後		0.76	-	-	-		0.88	0.12	-
親会社株主に帰属する当期純利益		2,809	957	1,852	193.5%		1,000	▲1,809	▲64.4%
減価償却(*3・4)		2,093	2,009	84	4.2%		2,120	27	1.3%
営業キャッシュ・フロー(*5)		4,902	2,966	1,936	65.3%		3,120	▲1,782	▲36.4%
設備投資(*3)		2,132	2,072	60	2.9%	東京ガス▲785、連結子会社+845	2,800	668	31.3%
投融資(相殺後)		313	182	131	72.2%		561	248	78.9%
WACC	(%)	2.4%	2.3%	0.1%	-		2.6%	0.2%	-
1株当たり当期純利益	(円/株)	646.99	217.67	429.32	197.2%	親会社株主に帰属する当期純利益増(+1,852)により上昇	256.90	▲390.09	▲60.3%
1株当たり純資産(*1)	(円/株)	3,595.60	2,847.88	747.72	26.3%		3,990.33	394.73	11.0%
総還元性向(*6)		50.3%	46.6%(*7)	3.7%	-		40%程度	-	-

(\*1)B/S項目の前年同期は、前期末(2022年3月末)数値を表示

(\*2)総資産・自己資本は期中平均値で算定

(\*3)設備投資・減価償却は内部取引相殺後

(\*4)減価償却には長期前払費用償却を含む

(\*5)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書ではなく「親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却」と定義した簡便法で算定

(\*6)n年度総還元性向=((n年度の年間配当金総額)+(n+1年度の自己株式取得額))÷(n年度連結当期純利益)

(\*7)遡及適用前(2022年4月決算発表時点)の2021年度実績「親会社株主に帰属する当期純利益」にもとづく総還元性向は「50.2%」となっている

2. (連結) 主要連結子会社実績

(1) 実績対前年同期

(億円)

セグメント	会社名	売上高				備考	営業利益				備考
		FY22	前年同期	増減			FY22	前年同期	増減		
エネルギー・ソリューション/他	東京ガス	29,998	19,310	10,688	55.3%		3,014	518	2,496	481.5%	
エネルギー・ソリューション	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ(*1, 2)	2,200	1,701	499	29.3%	エネルギーサービスの売上単価増等	73	53	20	37.8%	売上増
海外	TGオーストラリアグループ(*1)	967	464	503	108.4%	販売単価増等	570	199	371	186.4%	売上増
海外	TGアメリカグループ(*1)	675	472	203	42.9%	販売単価増等	185	132	53	40.0%	売上増
その他連結子会社		10,551	6,016	4,535	75.4%	ネットワーク事業分社化による増等	305	479	▲174	▲36.4%	ネットワーク事業分社化影響等
連結子会社計		14,394	8,654	5,740	66.3%		1,134	864	270	31.2%	
連結合計		32,896	21,548	11,348	52.7%		4,214	1,275	2,939	230.5%	

(2) 23年度見通し対22年度実績

(億円)

セグメント	会社名	売上高				備考	営業利益				備考
		FY23見通し	FY22	増減			FY23見通し	FY22	増減		
エネルギー・ソリューション/他	東京ガス	26,008	29,998	▲3,990	▲13.3%		699	3,014	▲2,315	▲76.8%	
エネルギー・ソリューション	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ(*1, 2)	2,135	2,200	▲65	▲3.0%		60	73	▲13	▲17.8%	
海外	TGオーストラリアグループ(*1)	699	967	▲268	▲27.7%	販売単価・数量減等	340	570	▲230	▲40.4%	売上減等
海外	TGアメリカグループ(*1)	637	675	▲38	▲5.6%	販売単価・数量減等	112	185	▲73	▲39.5%	売上減等
その他連結子会社		10,121	10,551	▲430	▲4.1%		371	305	66	21.6%	(TGNW)託送供給収益増等
連結子会社計		13,592	14,394	▲802	▲5.6%		883	1,134	▲251	▲22.1%	
連結合計		28,970	32,896	▲3,926	▲11.9%		1,500	4,214	▲2,714	▲64.4%	

(\*1)数値は連結消去前の各社単純合算

(\*2)組織再編に伴う吸収合併後の数値

3. (連結) 資産構成の変化 <23年3月末対22年3月末>

	23/03末	(構成比)	22/03末	(構成比)	増減	備考
<b>【資産の部】</b>						
固定資産	23,635	(66.0%)	22,877	(71.8%)	758	3.3% (有形・無形固定資産)設備投資+2,132、為替+403、償却▲2,093 (投資その他の資産)投資有価証券+421、長期貸付金+79
流動資産	12,179	(34.0%)	8,998	(28.2%)	3,181	35.3% 現金及び預金+2,738、受取手形、売掛金及び契約資産+814、原材料及び貯蔵品+686、その他流動資産▲1,128
資産合計	35,814	(100.0%)	31,876	(100.0%)	3,938	12.4%
<b>【負債の部】</b>						
有利子負債	12,632	(35.3%)	12,205	(38.3%)	427	3.5% (長期借入金)新規借入+1,107、為替+138、返済▲770 (コマーシャルペーパー)発行+3,800、償還▲4,100 (社債)発行+198
退職給付に係る負債	645	(1.8%)	661	(2.1%)	▲16	▲2.5%
支払手形・買掛金	638	(1.8%)	762	(2.4%)	▲124	▲16.2%
その他負債	6,004	(16.8%)	5,434	(17.0%)	570	10.5% 未払法人税等+848、その他流動負債▲503
負債合計	19,921	(55.6%)	19,064	(59.8%)	857	4.5%
<b>【純資産の部】</b>						
株主資本	14,490	(40.5%)	12,153	(38.1%)	2,337	19.2% 親会社株主に帰属する当期純利益+2,809、配当金支払▲294、自己株式消却▲158
その他の包括利益累計額	1,093	(3.1%)	364	(1.1%)	729	200.1% 為替換算調整勘定+537、その他有価証券評価差額金+121
非支配株主持分	308	(0.9%)	293	(0.9%)	15	5.2%
純資産合計	15,893	(44.4%)	12,811	(40.2%)	3,082	24.1% 自己資本比率43.5%(2023/03末)←39.3%(2022/03末)
負債・純資産(資本)合計	35,814	(100.0%)	31,876	(100.0%)	3,938	12.4%

#### 4. (個別) 主要数値

< 実績 対 前年同期 >

(億円)

	FY22	前年同期	増減		備考
ガス売上	16,072	10,831	5,241	48.4%	数量・料金構成差等▲523、スライド差+5,764
ガス原材料費	10,117	6,482	3,635	56.1%	数量・原料構成差等▲268、スライド差+3,903(為替+1,342、油価+2,178等)
ガス粗利	5,955	4,349	1,606	36.9%	数量・構成差等▲255、スライド差+1,861
諸給与(*)	482	625	▲143	▲22.9%	ネットワーク事業分社化による減少
諸経費(*)	3,691	2,633	1,058	40.2%	ネットワーク事業分社化による託送費用計上等
減価償却費(*)	344	1,374	▲1,030	▲74.9%	ネットワーク事業分社化による減少

< 23年度見通し 対 22年度実績 >

(億円)

	FY23見通し	FY22	増減		備考
ガス売上	13,437	16,072	▲2,635	▲16.4%	数量・料金構成差等▲287、スライド差▲2,348
ガス原材料費	9,111	10,117	▲1,006	▲9.9%	数量・原料構成差等▲214、スライド差▲792(為替▲280、油価▲851等)
ガス粗利	4,326	5,955	▲1,629	▲27.4%	数量・構成差等▲73、スライド差▲1,556
諸給与(*)	399	482	▲83	▲17.2%	年金数理差異等
諸経費(*)	3,708	3,691	17	0.5%	
減価償却費(*)	352	344	8	2.3%	

(\*)FY22と見通しは、ネットワーク事業分社化後の数値を表示している

#### 5. (個別) 料金スライドの収支への影響

< 実績 対 前年同期 >

(億円)

	FY22	前年同期	増減
料金スライドの収支への影響(*)			
料金によるスライド回収	6,183	419	5,764
原料費の増加分	4,311	408	3,903
差し引き	1,872	11	1,861

< 23年度見通し 対 22年度実績 >

(億円)

	FY23見通し	FY22	増減
料金スライドの収支への影響(*)			
料金によるスライド回収	3,835	6,183	▲2,348
原料費の増加分	3,519	4,311	▲792
差し引き	316	1,872	▲1,556

\*金額は基準価格に対する増減額

6. (個別) ガス粗利分析

(億円)

	増減(FY22 対 前年同期)					増減(23年度見通し 対 22年度実績)				
	数量差等	(内訳)		単価差	合計	数量差等	(内訳)		単価差	合計
ガス売上	▲523	気温影響 ▲67 その他 ▲456	5,764	スライド その他 0	5,241	▲287	気温影響 74 その他 ▲361	▲2,348	スライド ▲2,348 その他 0	▲2,635
ガス原材料費	▲268	気温影響 ▲31 その他 ▲237	3,903	スライド 3,903 (うち油価) 2,178 (うち為替) 1,342	3,635	▲214	気温影響 31 その他 ▲245	▲792	スライド ▲792 (うち油価) ▲851 (うち為替) ▲280	▲1,006
ガス粗利	▲255	気温影響 ▲36 その他 ▲219	1,861	スライド 1,861 その他 0	1,606	▲73	気温影響 43 その他 ▲116	▲1,556	スライド ▲1,556 その他 0	▲1,629

7. (前提) 経済フレーム・収支影響感度

(1) 経済フレーム (連結・個別 共通)

		FY23見通し		
		上期	下期	年度
FY23見通し	原油価格 (\$/bbl)	90.00	90.00	90.00
	為替レート (円/\$)	130.00	130.00	130.00
		FY22		
		上期	下期	年度
FY22	原油価格 (\$/bbl)	111.86	93.80	102.67
	為替レート (円/\$)	134.03	136.97	135.50

(2) 都市ガス粗利影響感度 (個別)

■ 油価: 1\$/bbl上昇した場合のガス粗利影響額 (億円)

	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
売上高	15	15	3	0	33
原料	13	17	13	1	44
粗利	2	▲2	▲10	▲1	▲11

■ 為替: 1円/\$円安になった場合のガス粗利影響額 (億円)

	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
売上高	13	15	15	3	46
原料	12	13	16	17	58
粗利	1	2	▲1	▲14	▲12

<見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、日本経済の動向、原油価格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東京ガスの対応等があります。